



葉袋（佐川家文書（大島町）645・646・647・663・668）

記録・記憶 ⑨

## 集めて考えよう

《疑問を解決するために》

小学生、中学生、高校生のみなさん。普段、「あれ？、どういうことなんだろう？」と疑問に思ったりすることはありませんか。そんな時、どうすればその疑問を解決することができるのでしょうか？

その方法は様々で、例えば、図書館に行き、関連する本を探して調べるとたくさんの情報が得られます。また、博物館に行けば標本などの資料を見て疑問点を確かめることができます。その他、現地に足を運んで観察したり、専門家や実際に体験した人に直接聞いてみるのも良いでしょう。

このように色々な方法がある中で、関連する資料や情報をたくさん「集める」ことで疑問の解決に向けてのヒントが得られることもあります。このような時には文書館での調査が有効です。

文書館には50万点を超える、文書や記録が保存されています。その中には「古文書」と言われる古い記録もあれば、明治

以来の県庁で作成された公文書、その他、雑誌、新聞、ポスターやチラシなど色鮮やかな刊行物などもあります。きっと、みなさんの関心があるテーマについての資料をたくさん探し出すことができるでしょう。

《たくさん集めてみよう》

例えば、スポーツの歴史が気になった場合を考えてみましょう。

新聞や雑誌にはたくさんの広告が出ていますよね。その中にはスポーツに関する広告もあります。「広告」に注目して新聞や雑誌を丁寧にめくり、現在から過去に遡って、できるだけ多くのスポーツに関する記事を拾い集めてみてはどうでしょう。「○○対○○」といった対戦カードのお知らせが載っているかもしれません。あるいは運動用具の広告が出ているかもしれません。現在から平成・昭和・大正・明治・・・と時代を遡ってたくさん拾い集めていくと、一つひとつは簡単な記事でも、たくさん集まるときっと現在との違いやその時代ならではの事柄に気が付くことでしょう。



葉袋（佐川家文書（大島町）648）



置き薬が収納された大きな厚袋には、配置された薬の数量と使用量が記録されています。使用した分の料金を支払いました。

